

問い合わせ	690件 (788件)
苦情	13件 (23件)
ミスの指摘	20件 (22件)
意見・提言	121件 (111件)
記事化要望	26件 (35件)
その他	39件 (52件)
計	909件 (1031件)

読者応答室が受けた五月の「もしもしハイハイ」件数は九〇九件で、前月の一〇三一件から大きく減少しました。これは月前半の連休中、応答を休ませて頂いたことが影響しているようです。JR脱線事故については「運転士だけの責任ではない」「利潤追求に走り過ぎる経営方針を見直すべきだ」「スピードアップを求めているのは誰か」「ダイヤを徹底的に検証すべきだ」などさまざまな意見・提言が寄せられました。

日時、住所表記などが間違っているとの指摘も後を絶ちません。恥ずかしいことです。紙面で訂正するとともに、社内で機会あることに「確認、確認、また確認」を呼びかけています。

読者応答室

☎075(241)5421 FAX 075(241)5423 (平日の10時~18時)

もしもしハイハイ

育てを支援することで、一人でも多くのお母さんが自信を持って子育てができればすてきです。

自転車乗って
さわやか気分

下京区・田中 正一

(公務員・35)

最近、自転車を譲ってもらった。自転車に乗るのは高校生以来である。

当時は必要にせまられ、雨の日も雪の日も毎日、自転車で通学していた。そして卒業するとバイクや自動車をはじめ、自転車に乗る機会がほとんどなくなった。それから十数年。通勤

八びや可

郵政問題

野球を見習い与野党で交流審議しては……

―国民

(右京・うこん)

ところが、いざ自転車で行動してみると、車やバイクで一瞬のうちに通過するだけとは違い、街でいろいろと新しい発見をして、山々の緑を見ながら走るといった余裕が生まれて

きた。

例えば、文化財や寺社の立て札に目がいって思わず歴史の勉強ができた、草花の芽吹きを見つけて季節を感じたり。歩くことには及ばないが、少々の運動にもなる。もちろん環境にもいい。

これからは単に通勤だけじゃなく、あちこちと自転車で出かけよう。わがふるさと、山紫水明の京都には世界文化遺産をはじめ、おいしい空気を吸いながら千二百年の歴史を肌で感じられるところがいっぱいあるから。そんな思いを胸に、今日も風をきって気持ちのいい汗をかきながら「ちゃりんこ」のペダルを踏んでいる。

ゆとり教育の

肯定意見微増

大津市・宇野 龍夫

(書道講師・65)

先日、本紙に掲載された日本PTA全国協議会の調査によると、学校週五日制について小中学生の保護者の約40%が「家族と過ごす時間が増えた」と評価する一方、約30%は「子どもの学力が低下した」と懸念するなど40%近くが否定的で、学力低下問題が五日制への否定的評価の背景にあることがあらためて浮き彫りになったという。

ちなみに、三年前の四月から始まった週五日制